

青ヶ島の火山活動解説資料（平成 28 年 3 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1 ～ 6 ）

手取山遠望カメラ（丸山の北北西約 1 km）による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。

24 日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、変色水域及び顕著な熱異常等は認められませんでした。

9 ～ 10 日に実施した現地調査では、前回（2012 年 9 月 5 ～ 6 日）と比較して、目視及び熱映像装置^{1）}による観測では特段の変化は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図 7 - ）

青ヶ島付近を震源とする火山性地震は観測されず、地震活動は静穏に経過しています。
火山性微動は観測されていません。

・ 地殻変動の状況（図 7 - 、図 8 ）

GNSS^{2）}連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1）熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

2）GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 28 年 4 月分）は平成 28 年 5 月 12 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『電子地形図（タイル）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。



図1 青ヶ島 丸山西斜面の状況
（3月17日 手取山遠望カメラによる）

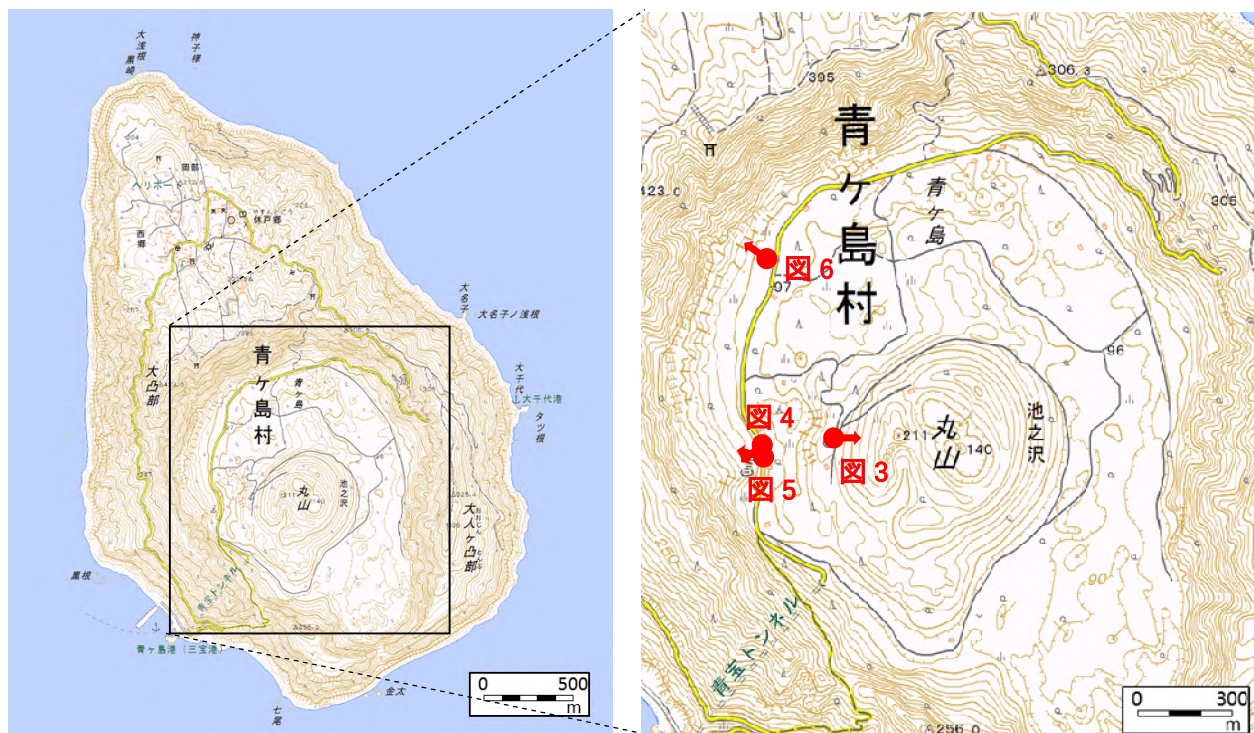


図2 青ヶ島 地図及び観測場所・撮影方向（3月9～10日）

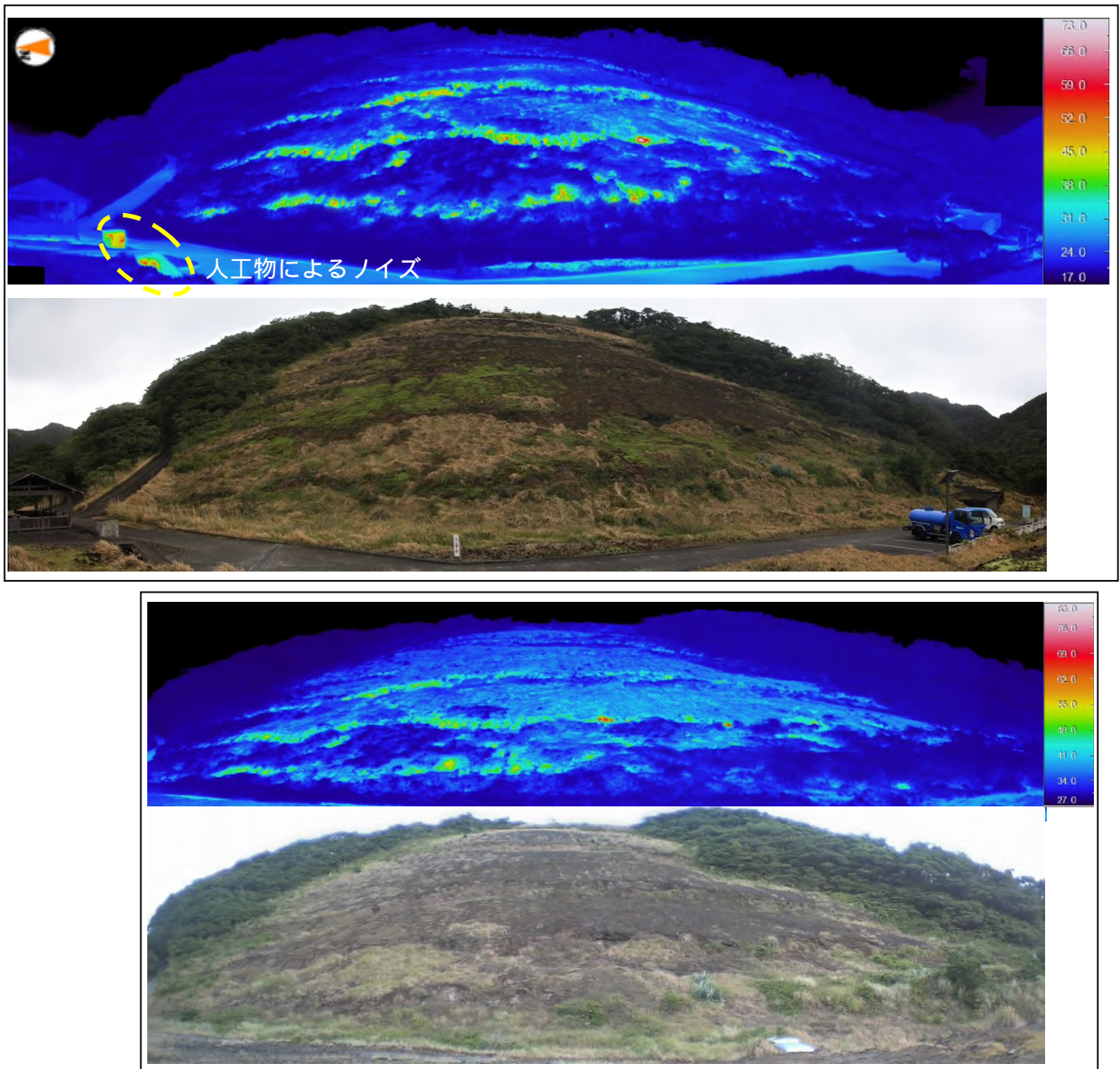


図3 青ヶ島 丸山西斜面の状況

（上段：2016 年 3 月 9 ～ 10 日撮影、下段：2012 年 9 月 5 日撮影）

- ・ 白色でごく弱い噴気が引き続き認められましたが、前回（2012 年 9 月）と比較して、噴気や熱異常域に特段の変化は認められませんでした。
- ・ 熱異常域ではこれまでと同様に温度の高い部分が認められ、引き続きやや活発な熱活動が継続していました。

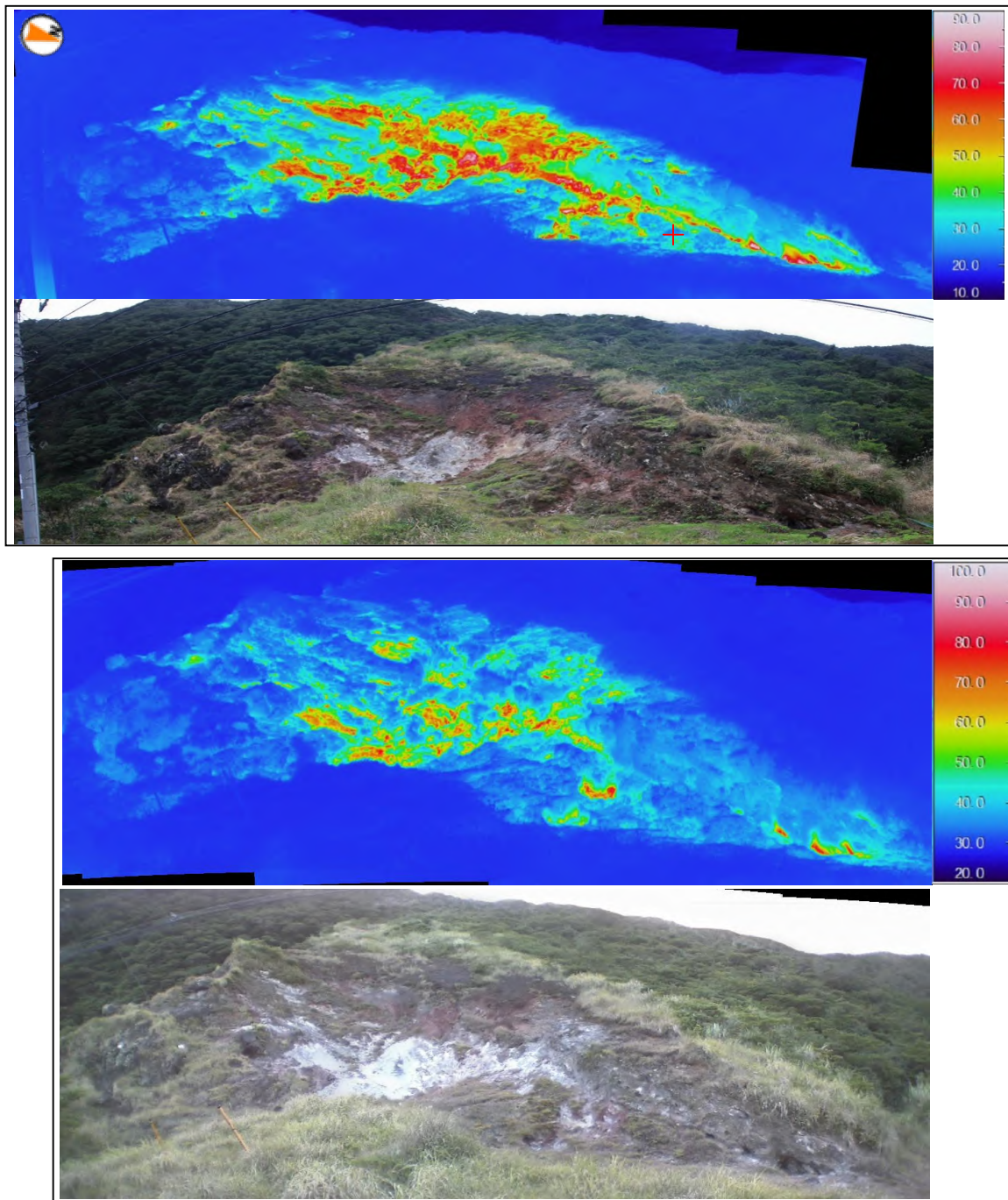


図4 青ヶ島 産業倉庫前北側の状況

（上段：2016年3月9～10日撮影、下段：2012年9月5日撮影）

- ・白色で弱い噴気が引き続き認められましたが、前回（2012年9月）と比較して、噴気や熱異常域に特段の変化は認められませんでした。
- ・熱異常域ではこれまでと同様に温度の高い部分が認められ、引き続きやや活発な熱活動が継続していました。熱異常域に対応した明瞭な白色の熱変質が認められました。

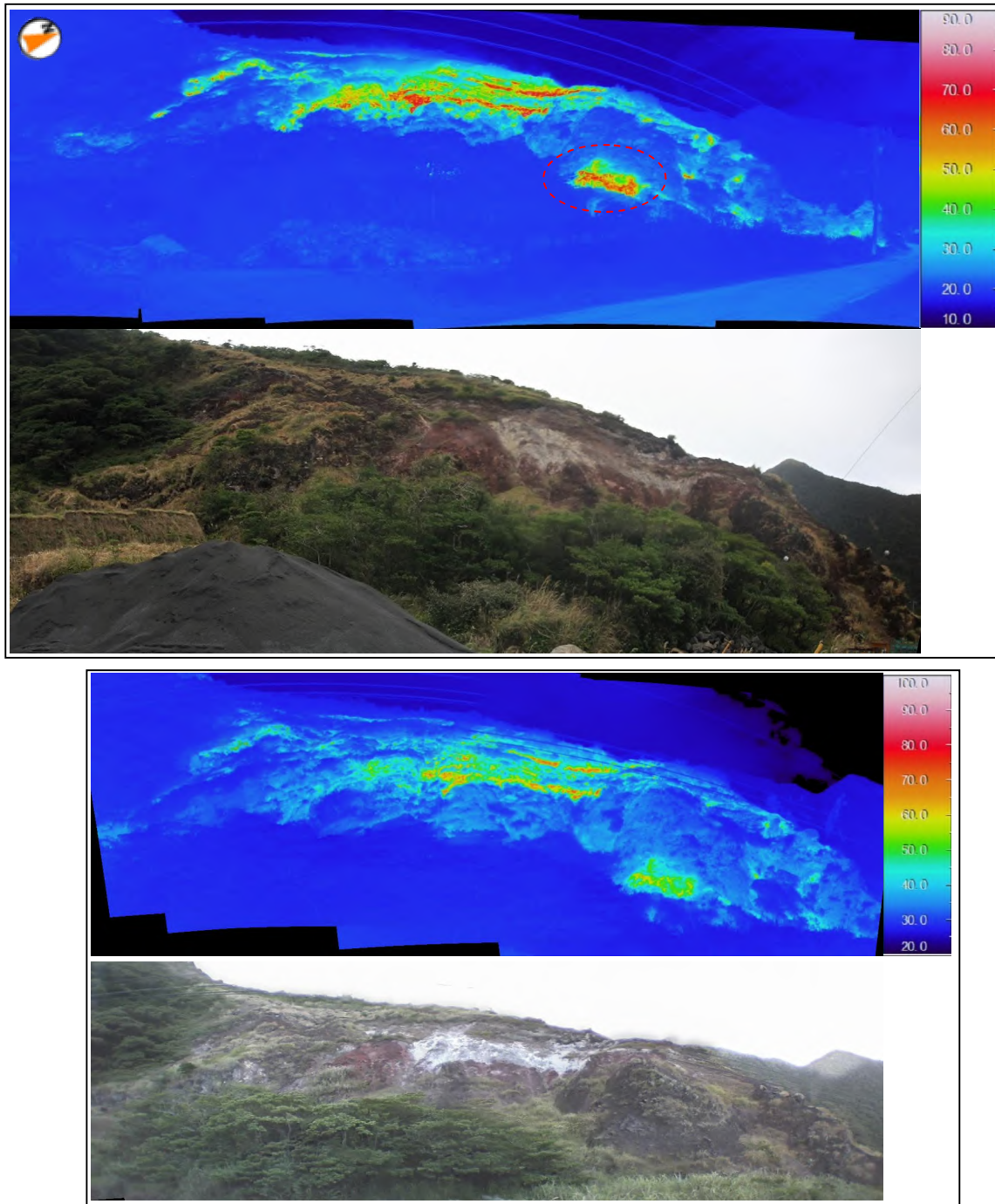


図5 青ヶ島 産業倉庫前南側の状況（赤破線は可視画像では明瞭には認められない地熱域）

（上段：2016年3月9～10日撮影、下段：2012年9月5日撮影）

- ・産業倉庫前北側同様に白色で弱い噴気が引き続き認められましたが、前回（2012年9月）と比較して、噴気や熱異常域に特段の変化は認められませんでした。
- ・熱異常域ではこれまでと同様に温度の高い部分が認められ、引き続きやや活発な熱活動が継続していました。熱異常域に対応した明瞭な白色の熱変質が認められました。

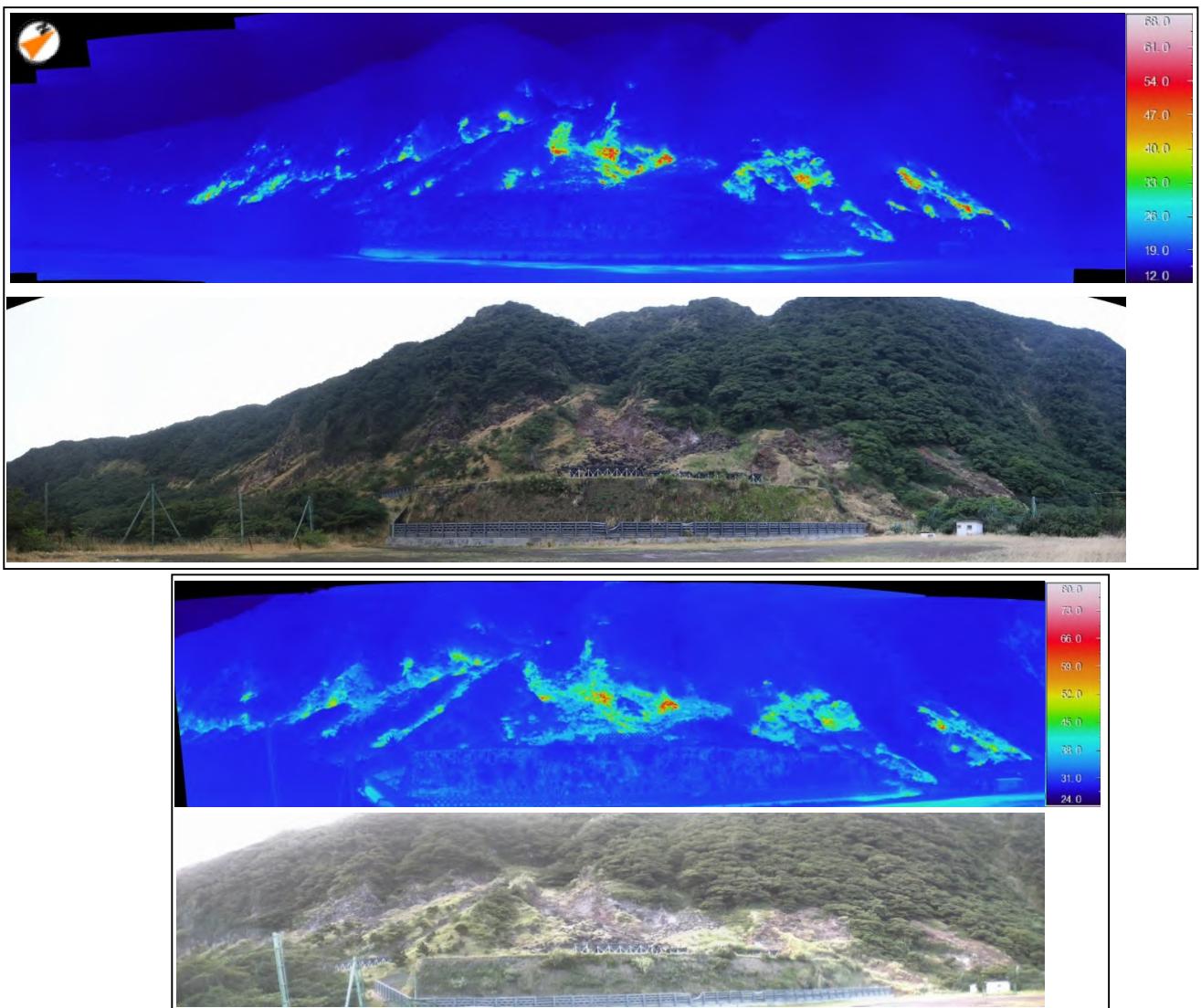


図6 青ヶ島 野球場裏の状況（上段：2016年3月9日撮影、下段：2012年9月5日撮影）

- ・白色でごく弱い噴気が引き続き認められましたが、前回（2012年9月）と比較して、噴気や熱異常域に特段の変化は認められませんでした。
- ・熱異常域ではこれまでと同様に温度の高い部分が認められ、引き続きやや活発な熱活動が継続していました。熱異常域に対応した部分では、明瞭な白色の変質域は認められませんでした。

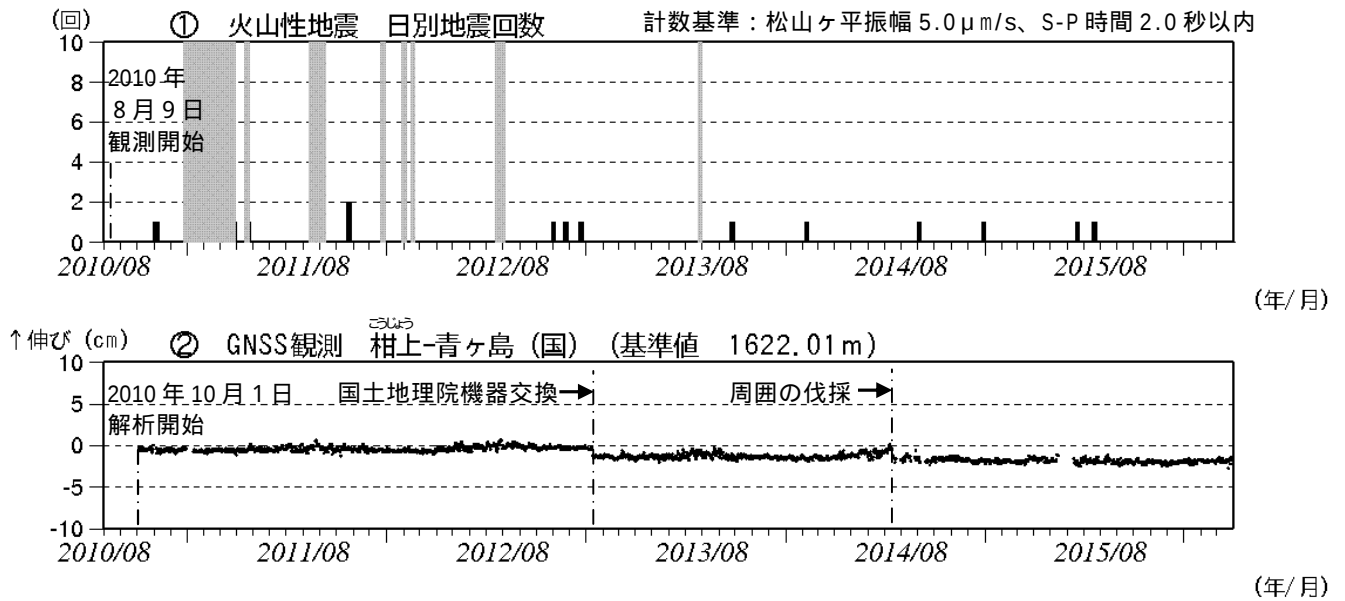


図 7 青ヶ島 火山活動経過図（2010 年 8 月 9 日～2016 年 3 月 31 日）
 青ヶ島周辺の日別地震回数
 グラフの灰色部分は機器障害による欠測。
 GNSS 連続観測による基線長変化（国）：国土地理院
 は図 8 の GNSS 基線 に対応。グラフの空白部分は欠測。
 ・2014 年 7 月 15 日に実施した雑草の伐採の影響により、ステップ状の変化がみられます。

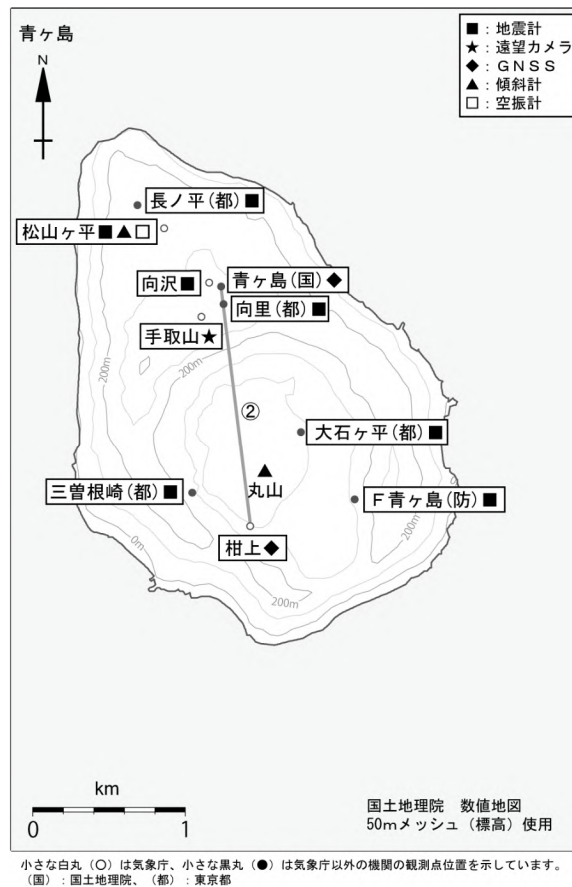


図 8 青ヶ島 観測点配置図
 GNSS 基線は図 7 の に対応。